

平成22年02月10日

茨城県国際理解教育推進協議会

会長 石川 哲夫 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 美浦養護学校 担当教諭名 明瀬由武

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

実施日時	平成22年02月03日(水) 9:30 ~ 13:30
対象学年と人数	高等部生徒全員93名、教員
派遣講師名と出身国	RUZHENKOVA (ウクライナ) XIONG (中国) POKAN (バブアニューギニア) SONG (ナイジェリア) VUONG (ベトナム) ALICE (コスタリカ) PRAKASH (フィジー) AVELLANEDA (ペルー) GIULIANI (ブラジル) MWANGI (ケニア) ISHANKULOVA (ウズベキスタン) GUZMAN PERDOMO (メキシコ)
活動の内容	はじめの会(高等部生全員との顔合わせ:体育館) 学年交流(高等部1年から3年まで、各学年ごとに4人ずつの研修員が参加しての交流 レクリエーション、相互文化紹介等) 学級交流(高等部11クラスに1人ずつ研修員が入って、会食会)
生徒・保護者等参加者の感想	いろいろな国の人が日本語で挨拶をしたのがうれしかったです。 コスタリカの人の説明で、動物のことが知れてよかったです。 ペルーの楽器や、お土産が楽しかったです。 少しですが、世界のことを知ることができました。 英語で司会をしましたが、緊張しました。
先生の感想	人との交流体験が少ない養護学校の生徒にとって、ましてや海外の方々との交流はとても良い時間とすることがなりました。 また、一部の生徒は、英語で司会進行や歓迎の言葉、お礼の言葉などを練習し、当日発表でき、とても自信がついたと思われます。

